



小中学校入学式 彩鮮やかなランドセルで

4月8日、町内の小学校7校と中学校5校で入学式がありました。令和6年度の新入生は小学生74人、中学生77人の計151人。平尾小学校（平峯剛校長・74人）では、保護者らが見守る中7人が入学しました。平峯校長は「学校生活を楽しく過ごすために、元気にあいさつして、交通ルールを守りましょう。家族や先生は、皆さんが元気に学校に来て元気に家に帰ることが一番うれしいです」と式辞を述べました。新入生の長谷雄優臣君は「青色のランドセルで登校するのが楽しみ」と笑顔で話しました。

全日本中学生男子ソフトボール大会優勝 今後に生かしていきたい



あきる野市民球場（東京都）で3月24日から27日に行われた、第20回都道府県対抗全国中学生男子ソフトボール大会で鹿児島県選抜チームが優勝し、選出された濱島海司さん（鷹巣中1年・写真中央）が4月3日に町長室を訪れ、川添町長と東町漁協の長元信男組合長に報告しました。川添町長は「これからはますます楽しみ。優勝おめでとう」と祝福し、濱島さんは「優勝できてうれしかった。反省点もあるので今後に生かしていきたい」とさらなる高みを目指す意欲を示しました。

令和6年度転入学校職員宣誓式 教育に情熱を注いで



4月9日、町内の小中学校に転入してきた教職員を対象に令和6年度転入学校職員宣誓式が、指江支所大ホールで行われました。今年度新たに35人の教職員が小中学校に転入し、式では、大浦慶子教育長が「持てる力を十分に発揮し、長島の教育振興のために情熱を注いでほしい」とあいさつしました。転入者を代表して、蔵之元小学校の加藤千夏教諭（写真）が「職務とその責任の特殊性を深く自覚し、誠実かつ公正に職務を執行します」と力強く宣誓しました。

アオサ作戦 まちの交通安全を呼び掛ける



4月6日から15日までの10日間、令和6年春の交通安全運動が行われました。今回のスローガンは「挙げる手をやさしく見守る横断歩道」で、子どもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践などを重点としています。4月11日は、阿久根地区交通安全協会長島支部の会員や東町漁協の職員、阿久根警察署の署員が参加し、事故の未然の防止を図ろうと赤崎橋パーキングパークで恒例の交通安全キャンペーン「アオサ作戦」を実施しました。